

4部

春期Ⅰ・Ⅱ
スクーリングのご案内

1 スクーリング受講申込み

p. 27～30の日程で春期スクーリングⅠ・Ⅱを開講します。各科目2～3日間の集中講義形式で行います（遅刻・欠席不可）。受講にあたっては、巻末のハガキを使用して、期限までの申込みが必要です。はじめて受講される方は、『学習の手引き』8章を一読した上でお申込みください。

開講時期	申込締切・履修登録締切	納入依頼書 到着予定	受講料 納入期限	スクーリング 試験結果発送予定
春期Ⅰ 3/24(土)～ 4/1(日)	3/1(木)	3/8(木) (※3/8までに届かない場合は 3/9に大至急ご連絡ください)	3/15(木)	5/1(火)
春期Ⅱ 4/14(土)～ 4/22(日)	3/22(木)	3/29(木) (※3/29までに届かない場合は 3/30に大至急ご連絡ください)	4/5(木)	5/22(火)

1 スクーリング開講上のお知らせ

(1) 仙台会場においては教室の変更の可能性があります。スクーリング当日は、学内の掲示にご注意ください。

(2) インターネット配信授業については下記ページをご参照し、ご了解いただいた上でお申込みください。

➔ 『学習の手引き』2011年版p.204～205、2008補訂版p.150～151

(3) ビデオ・スクーリングについては下記ページを参照し、ご了解いただいた上でお申込みください。

➔ 『学習の手引き』2011年版p.205、2008補訂版p.151

(4) 大学への市バス、JR仙山線は通常ダイヤで運行しています。仙台市内・隣接市町村の交通事情が悪く、やむをえず自家用車をご利用い

ただ、場合でも大学キャンパス内への駐車はできません。北山セブンイレブン付近と、大石屋サトー付近にTimesのコイン式駐車場がありますが(『試験・スクーリング 情報ブック2011』 p. 90参照)、台数はきわめて限られています。なお、沿岸部在住者は『With』78号 p. 16もご参照ください。

2 スクーリングに関するご案内

以下のとおり『学習の手引き』の関連ページなどをご参照ください。

(1) 申込みにあたって

●申込条件・申込要領 → 2011年版 p. 195, 2008補訂版 p. 141

●受講科目の選択 → 2011年版 p. 193, 2008補訂版 p. 139

※同じ時間に開講の科目は、いずれか1つしか受講できません。同一日でも授業時間が重なっていない科目は同時に申込みできます。

※これまでに科目修了試験に合格した科目であっても、受講することはできます。試験に合格すれば、スクーリング単位が修得できます。

●スクーリング単位 → 2011年版 p. 194, 2008補訂版 p. 140

●受講料の納入・許可証 → 2011年版 p. 196, 2008補訂版 p. 142

●受講の取消・変更 → 2011年版 p. 196～198,
2008補訂版 p. 142～144

※インフルエンザ関連を理由とする取消の場合は、返金手数料は特例で無料とさせていただきます。

※一つの受講期に複数の科目を申込み、そのうちの一部を取消す場合は納入依頼書発行前に限り、受講科目分のみの納入依頼書を発行します。「スクーリング受講科目取消確認書」を提出してください。

(2) スクーリング受講の準備と受講にあたって

- 宿泊の手配 → 2011年版 p. 198, 2008補訂版 p. 144
※『試験・スクーリング 情報ブック』5部もご参照ください。
- 学割の申請 → 2011年版 p. 198・232～235,
2008補訂版 p. 144・176～179
- 持ち物・受講上の注意 → 2011年版 p. 199～200,
2008補訂版 p. 145～146
- スクーリング試験 → 2011年版 p. 200, 2008補訂版 p. 146
- 別レポート → 2011年版 p. 6, 2008補訂版 p. 4
『レポート課題集2011（1・2年次）』
p. 17～18
- 遅刻・欠席・早退 → 2011年版 p. 193, 2008補訂版 p. 139
※公共交通機関の延着を除き、遅刻・欠席・早退者はスクーリング試験の受験は不可。ただし、震災特別配慮として、公共交通機関が完全復旧するまで、仙台会場におけるスクーリングの遅刻が認められる場合があります。ただし、6～8コマ科目の場合は1コマ以内、12コマ科目の場合は2コマ以内を原則とし、「特別対応理由書」（『With』80号など巻末）を提出していただきます。遅刻者は、電話などで事前連絡の上、来校時まず通信教育部事務室へご来室ください。なお、遅刻による補講や試験への配慮はできません。
- キャンパスマナー → 2011年版 p. 201～204, 2008補訂版 p. 147～150
- 高速バスの利用・公共交通機関の延着について
→ 2011年版 p. 20, 2008補訂版 p. 12
- インフルエンザ関連の注意 → 2011年版 p. 19～20,
2008補訂版 p. 11～12

2 春期スクーリングⅠ 開講科目一覧

◆印＝平成20年度以前入学者を受講対象とするスクーリング

★印＝平成21年度以降入学者を受講対象とするスクーリング

◆★印＝全学生を受講対象とするスクーリング

2年生以上配当科目

3月25日(日)・26日(月) 仙台 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆	福祉計画法 VTR	都 築 光 一	1	6	5,000円
時間割	3/25 13:20～17:40 3/26 9:30～14:40				
会 場	東北福祉大学 マルチメディア教室 (3/26は1号館3階130教室)				

※「福祉施設管理論」と同時に申込み受講できます。

※社会福祉養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座10 福祉行財政と福祉計画(第2版)』中央法規出版, 2010年 を使用します。

3年生以上配当科目

3月24日(土)・25日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆	福祉施設管理論	高 橋 誠 一	1	6	5,000円
時間割	3/24 10:50～17:30 3/25 9:30～12:20				
会 場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

※「福祉計画法VTR」と同時に申込み受講できます。

3月24日(土)・25日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	福祉経営論	高 橋 誠 一	1	6	5,000円
時間割	3/24 10:50～17:30 3/25 9:30～12:20				
会 場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

※「福祉行財政と福祉計画VTR」と同時に申込み受講できます。

3月25日(日)・26日(月) 仙台 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	福祉行財政と福祉計画 VTR	都 築 光 一	1	6	5,000円
時間割	3/25 13:20～17:40 3/26 9:30～14:40				
会 場	東北福祉大学 マルチメディア教室 (3/26は1号館3階130教室)				

※「福祉経営論」と同時に申込み受講できます。

※社会福祉養成講座編集委員会編『新・社会福祉士養成講座10 福祉行財政と福祉計画(第2版)』中央法規出版, 2010年 を使用します。

3月26日(月)・27日(火) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	知的障害者の心理	大 関 信 隆	1	6	5,000円
時間割	3/26 10:00～16:40 3/27 9:30～12:20				
会 場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

※「(軽度)発達障害教育総論」と同時に申込み受講できます。

3月27日(火)・28日(水) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	(軽度)発達障害教育総論	後 藤 紗 織	1	6	5,000円
時間割	3/27 13:20～17:40 3/28 9:30～14:40				
会 場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

※「知的障害者の心理」と同時に申込み受講できます。

3月29日(木)・30日(金) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	聴覚障害者の生理・病理	永 淵 正 昭	1	6	5,000円
時間割	3/29 10:00～16:40 3/30 9:30～12:20				
会 場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

3 春期スクーリングⅡ 開講科目一覧

2年生以上配当科目

4月14日(土)・15日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	レクリエーション概論	金内 義信 山内 直子	1	6	5,000円
時間割	4/14 12:40～17:00 4/15 9:20～14:30				
会場	東北福祉大学 ステーションキャンパス館 2階S200教室				

3年生以上配当科目

4月14日(土)・15日(日) 札幌 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆	福祉施設管理論 VTR	高橋 誠一	1	6	5,000円
時間割	4/14 13:30～17:50 4/15 9:30～14:40				
会場	かでの2・7 7階730研修室 →『情報ブック2011』p.65				

4月14日(土)・15日(日) 札幌 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	福祉経営論 VTR	高橋 誠一	1	6	5,000円
時間割	4/14 13:30～17:50 4/15 9:30～14:40				
会場	かでの2・7 7階730研修室 →『情報ブック2011』p.65				

4月21日(土)・22日(日) 仙台 配信(盛岡・東京・長岡)

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	公的扶助論	阿部 裕二	1	6	5,000円
時間割	4/21 12:40~17:00 4/22 9:30~14:40				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室 盛岡:岩手県立大学 共通講義棟 3階307講義室(下記参照) 東京:明星大学 日野キャンパス 通信教育部棟(下記参照) 長岡:長岡医療福祉カレッジ 2号館				

※仙台での講義をインターネット配信することにより、同一時間に盛岡・東京・長岡会場で受講することができます。インターネット回線の状況により音声・画像が切断された場合、ビデオ・スクーリングへの切り替えや、自習課題に取り組んでいただく可能性があります。

(お断り) 本誌発行時点で盛岡会場、東京会場は本予約まで至っておりません。そのため盛岡会場、東京会場でのインターネット配信授業ができないことがあります。その場合は、受講1カ月前までに申込者に個別に代替の受講方法を連絡しますので、ご了承ください。

4 『レポート課題集』などに申込み案内のある科目

3/24~4/1の期間に開講されるもの。

3年生以上配当科目

◆★教育実習の事前事後指導

吉井 宏	3/24 11:20~18:00	仙台:東北福祉大学 2号館3階16演習室
佐藤 暢芳	3/25 9:20~16:00	

※受講希望者は、3/1必着で受講条件(『レポート課題集2011(3・4年次)』p.204~205)を満たして、『レポート課題集2011(3・4年次)』巻末のハガキでお申込みください。

※はしかの抗体を有する旨の医師の文言が入った証明書のコピーも3/1必着で提出する必要があります(『レポート課題集2011(3・4年次)』p.211参照)。

◆★障害者(児)教育実習の事前(・事後)指導

荒川 圭介	3/24 11:00~18:20	仙台:東北福祉大学 1号館3階130教室
	3/25 9:00~15:40	

※受講希望者は、3/1必着で受講条件(『レポート課題集2011(3・4年次)』p.285~286)を満たして、『レポート課題集2011(3・4年次)』巻末のハガキでお申込みください。

※はしかの抗体を有する旨の医師の文言が入った証明書のコピーも3/1必着で提出する必要があります(『レポート課題集2011(3・4年次)』p.294参照)。

★社会福祉援助技術実習指導A

三浦 剛	4/1 10:00~16:40	仙台:東北福祉大学 2号館3階16~18演習室
------	-----------------	----------------------------

課題2(課題ノート) 当日提出

5 スクーリング講義概要

■春期スクーリング I

◆福祉施設管理論・★福祉経営論

高橋 誠一

■スクーリングで学んでほしいこと

ソーシャルワーカー、介護職が利用者にどのような支援を行うのかを学ぶのが、社会福祉援助技術論、相談援助、介護論などの科目ですが、この科目では、福祉サービス提供組織として利用者にどのように支援していくのか、そのための組織のあり方を学びます。ある意味では、個別支援と福祉政策論の間に位置するといえます。福祉施設管理論では、社会福祉法人を中心に学びますが、社会福祉基礎構造改革を待つまでもなく、すでに、多様な主体が福祉サービスを提供しています。また、利用者中心の福祉サービスの提供が謳われ、管理としての組織運営よりも、利用者を支援する福祉職をどのようにバックアップしていくかが、福祉サービス提供組織に求められるようになりました。以上のような変化に合わせて福祉施設管理論も講義をしてきましたが、新課程では、社会福祉原論も踏まえて福祉経営論としてリニューアルされました。

できる限り具体的に学べるように、ユニットケア、グループホーム、小規模多機能型居宅介護などの実践も交えて講義を進めたいと思います。

■スクーリング講義内容

- 1) 福祉サービス経営者としての法人の役割
- 2) 職員をサポートしリードしていく管理者の役割
- 3) 福祉サービスの質を保証し、利用者の選択と意見を取り入れていく仕組みや第三者評価
- 4) 職員の待遇、人材の確保、人材の育成
- 5) 会計財務管理の基本
- 6) 経営学の基礎知識

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（自筆のノートのみ可）

■スクーリング時の教科書

教科書『福祉サービスの組織と経営』は参考程度に使用しますが、必ず持参してください。

■スクーリングで学んでほしいこと

- ・ 知的障害者の行動（主には学習行動）を心理学的な側面から検討する授業です。「気持ちの理解」の授業ではなく、関わり方の土台となる対象者の行動メカニズムの理解を、心理学的な知見、実験結果等の知見をもとにして考えていきます。
- ・ 授業では知的障害者の行動に関する一般法則について検討します。知的障害は個別性が高いと言われますが、それはどの対象にも言えることです。一般的な法則は「個」の特徴を捉える際の最初の切り口となります。一般法則を理解しつつ、ご自身が体験している個の事例をその一般法則と付き合わせながら授業に臨んで下さい。
- ・ 最終的な狙いとしては、一人の対象を理解する際に「心理学」というある種の軸を土台に、理論と経験とを融合させてベターな関わりを仮説立てられることを目指したいと思います。

■スクーリング講義内容

——（以下の内容を予定しています）——

- ・ 知能，知的障害に関する基本概念
- ・ 知能検査概説
- ・ 知能発達一般について
- ・ 記憶の構造と制御，認知過程
- ・ 概念作用と記憶
- ・ 非言語媒介，記憶と学習過程
- ・ 言語媒介と学習過程
- ・ 動機づけと認知，学習過程

■スクーリング評価の基準

- ・ スクーリング試験（持込すべて可）

■スクーリング時の教科書

- ・ 教科書『図解 知的障害児の認知と学習 ―特性理解と援助―』（梅谷忠勇 2001・田研出版）は必ず持参してください。この教科書をベースに理解を深めていきます。

■スクーリング事前学習

- ・ 教科書はサラッとでも構わないので一通り目を通してきて下さい。
- ・ 本科目は知的障害者における「心理学」の授業です。どれでも構いませんので心理学の概論書に目を通して来て下さい。

(軽度)発達障害教育総論

後藤 紗織

■スクーリングで学んで欲しいこと

特別支援教育が注目され、発達障害児にたいしても、耳にしたり関わる機会が増えているかと思われます。しかし、発達障害は障害像が重なる場合も多く、定義があいまいな面もあり、その実像を理解したり、関わり方や指導の方法を習得するのは非常に難しいことです。

今回のスクーリング講義では、映像などで実際の様子を見ながら、それぞれの障害の定義や指導方法について学びたいと思います。

■スクーリング講義内容

- 1) 発達障害とは、広汎性発達障害の特性と関わり方について
- 2) 学習障害に特性と関わり方について
- 3) ADHDの特性と関わり方について
- 4) グループディスカッション
- 5) グループディスカッションの発表

■スクーリング評価の基準

出席＋スクーリング試験（持ち込み不可）

■スクーリング時の教科書

教科書『軽度発達障害の教育』は参考程度に使用します。主には当日配るレジュメで講義をします。

■スクーリング事前学

とくに必要はないです。

聴覚障害者の生理・病理

永 淵 正 昭

■スクーリングで学んでほしいこと

聴覚障害児(者)の教育や福祉に携わる方々に参考になる資料（音声、DVD）を提示しながら、聴覚障害を取り巻く問題点を解説します。具体的には、視聴覚機器を用いて、まず聴覚の仕組み、次に聴覚障害の原因、リハビリ（補聴器、人工内耳）、ろう教育の過去と現在について実際のケースを紹介しながら説明します。テキスト「聴覚と言語の世界」の聴覚に関する部分を一読しておいてください。

■スクーリング講義内容

1. 音の性質、耳の進化（クラゲ～ヒト） p. 7～16
2. 難聴の種類と原因（遺伝性～老人性） p. 119～134
3. 聴覚と発話（中途失聴者の発話能力） p. 137～140

4. 聴覚失認（聞こえるが、内容が理解できない） p. 159～164

5. 聴覚障害教育（補聴器、人工内耳） p. 24～26

■スクーリング評価の基準

出席＋スクーリング試験（持込すべて可）

教科書全般を一通り理解しておくこと。

■スクーリング時の教科書

「聴覚と言語の世界」東北大学出版会（2010年、第7刷）

参考程度に使用してください。

■スクーリング事前学習

教科書でスクーリング講義内容に関する部分を読んできてください。

■春期スクーリングⅡ

レクリエーション概論

金 義 信
山 内 直 子

3/15発行予定の『試験・スクーリング 情報ブック2012』をご参照ください。

公的扶助論

阿 部 裕 二

■スクーリングで学んでほしいこと

講義のテーマは、「豊かな社会における貧困の様相と生活保護の現状・課題」です。社会の基底的なセーフティ・ネットである生活保護の仕組みや現実、豊かさのなかに潜在化し、十分に知られているとはいえません。しかし、貧困が私たちの生活上に直面する共通な危険（リスク）の一つであるとすれば、貧困に対応する公的扶助（生活保護）は、年金や医療と同様に身近な制度ともいえるのです。

そこで本講義においては、拡大しつつある貧困概念（様相）を踏まえながら、生活保護の考え方（目的、原理、原則など）、制度の内容、そして現代社会における生活保護の課題について、受講生の皆さんとともに考えていきたいと思います。

■スクーリング講義内容

講義の流れを項目として列記すると、以下のようになります。

【1コマ目】 1. 現代社会と公的扶助＝公的扶助とは？

- (1)貧困概念と貧困研究
- (2)貧困の様相と低所得者の生活実態
- (3)公的扶助の概念
- (4)公的扶助の歴史

【2コマ目】 2. 生活保護制度の仕組み

- (1)生活保護の目的
- (2)基本原理の内容
- (3)生活保護の原則

【3コマ目】 (4)保護の種類と内容、方法

- (5)保護施設

【4コマ目】 (6)生活保護基準

- 3. 近年の生活保護の動向
- 4. 生活保護の運営実施体制と関係機関・団体
 - (1)生活保護行政と組織
 - (2)組織・団体の役割
 - (3)福祉事務所の役割
 - (4)専門職の役割、ネットワーキング

【5コマ目】 5. 生活保護における相談援助活動

- (1)保護の実施
- (2)生活保護における相談援助活動の枠組み
- (3)主要な相談援助活動
- (4)支援メニューとしての「自立支援プログラム」
- (5)自立支援の充実・強化について
- 6. ホームレス対策
 - (1)ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法
 - (2)ホームレスの生活実態
- 7. 「豊かな社会」における生活保護の役割と課題
 - (1)柔構造としての生活保護法の理解
 - (2)セーフティ・ネットとしての生活保護（機能別視点）
 - (3)まとめ～生活保護の理念と実際

【6コマ目】 試 験

以上のような流れとなりますが、必ずしもこの通りに進行するとは限りません。実際の講義進度は若干前後することをご了承ください。

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（持込はすべて不可）で評価します（稀ですが受講態度を加味する場合があります）。試験では2題を選択して解答（記述式）して

いただきます。詳しくはスクーリング時に示します。

■スクーリング時の教科書

教科書：旧教科書（伊藤秀一責任編集『臨床に必要な公的扶助』（弘文堂））と現行教科書（伊藤秀一責任編集『低所得者の支援と生活保護制度』（弘文堂））は参考程度（スクーリング講義内容の肉付け）に使用します。スクーリング時には、作成した『理解しやすい公的扶助論講義資料集』を配布して、この資料集を中心にして講義を行います。したがって、旧教科書と現教科書のいずれをお持ちでも、不利益にならないように配慮しています。

■スクーリング事前学習

担当教員からの事前学習としての要望は次の一言です。

「教科書は全体をある程度読んで出席してください」。つまり、5コマ（+試験1コマ）という少ない講義回数のなかで、少しでも内容の理解を深めるためには、予習・事前学習が欠かせません。もちろん、すべて完璧に覚えてきてくださいという訳ではありません。受講した際に、「なんかその言葉は聞いたこと、見たことがあるぞ。なるほど、あそこを書いてあったことは、そういうことだったのか」という程度で結構です。

私としては、ある程度、予習・事前学習をされてきたことを前提として講義を進めたいと考えています。万一、事前学習なし（準備不足）の場合は、苦痛でしかも怒濤のように時間だけが過ぎ去ってしまうかもしれません。

皆さんにとって、有意義な時間が共有できるように努めますし、同時に祈念しております。